

◎山口通信 五月二十三日厚狹郡宇部村に於て山口縣醫學會開催其節同窓會相催し候會場及時間の都合上茶話會たりしは甚だ遺憾に存候へ共斯く多數の出席者ありしは近來稀有の事にて慶賀の至りに候

當日出席者左に記載致置候

杉	右一	前田大吾	福井勇太
井上	靜丸	河内山政一	西村一太郎
恩地	興策	岡村儀人	末野包植
岡村	善三郎	柳義雄	三輪俊弼
吉武	權一	櫻井廉一	櫻井郷三
名和田	豐作	三好正一	三吉基雄
財滿	平也	彌政竹雄	有馬雅輔
新見	治人	山部城	武波晋一

## 岡山醫學會彙報

### 岡山醫學會通常會

同會は本月二十日午後三時より岡山醫學專門學校に於て開會せり筒井會長開會を報じ直ちに左の演說に移る

第一席 「アルカリ」劑及酸類ノ胃液分泌ニ

及ボス影響

小林孫兵衛君

「アルカリ」劑の分泌抑制作用は中樞的作用によるや或は末梢的作用によるやにつきて實驗報告をなし又分泌抑制持續時間につきて述べたり。

酸類殊に稀塩酸「アチドール」は初め分泌を抑制し後ち亢奮せしむと結論せり。(自抄)

第二席 「レントゲン」ニ關スルニ—三ノ「デモン

ストラチオン」

村松篤治君

(一) Parallax Localizer (Edwands. Blaine. M. D.)  
此の器は一九一八年六月米國「レントゲン」雜誌に於て

ブレン氏が初めて發表せる異物測定器にして「レ」透視法に此の器を應用する時は最も簡單に最も正確に皮膚面より異物への距離を知り手術をなす上に利する所大なり。

(二) Dupli-Tized X Ray Film

之も一九一八年中頃米國「イーストマン、コダック」會社にて新製せられたる「レ」用「フィルム」にして兩面に膜を有し鮮明なる「レ」像を表はす可く殊に増感紙を用ゆる場合には二枚を用ひて撮影時間を短縮せしむること大なり、一般内臓「レ」撮影には最も良好なるものと信ず。

(三) 下顎左隅角部混合性腫瘍患者「レ」治療中肺に甚だ多數の轉移を發見せる一例。

手術後凡そ半年にして再發し「レ」治療を施し外部の腫瘍は多少縮小したれ共咽頭に向つて増大す胸部透視法をなし鳩卵大より小指頭大に到る多數の轉移腫瘍を發見す患者自覺症狀なし、腫瘍の種類につきては今検査中なり、悪性腫瘍「レ」治療には常に胸部の検査を必要とすること  
を信ぜり。(自抄)

第三席 「アカントーシス、ニグリカンス」ニ就キテ

醫學博士 筒井八百珠君

三十八歳の男子にて胃癌の疑症を有する患者に併發せる「アカントーシス、ニグリカンス」に就き其の實驗例を述べ次で其の一般症候鑑別診斷竝に胃癌との原因的關係に就きて詳述せらる。(F生抄)

右終りて閉會したるは午後五時なり。